

(様式6) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	森町における清流・太田川との共生計画																	
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)				交付対象		森町											
計画の目標	下水道の効率的・効果的な整備により、生活環境を改善するとともに、清流・太田川と共生していくことにより、住んでもよい、訪れてもよいまちづくりを推進し、地域の魅力をさらに向上させ、森町の活性化を図る。																	
計画の成果目標 (定量的指標)																		
下水道処理人口普及率を10.6% (H23) から21.0% (H27末) に向上させる。																		
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考					
										当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)						
①	下水道処理人口普及率＝下水道処理人口／行政人口×100									10.6%	18.6%	21.0%						
②																		
③																		
全体事業費		合計 (A+B+C)		1,245 百万円	A	1,222 百万円	B	0 百万円	C	23 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)		1.8%					
○事後評価の実施体制、実施時期																		
事後評価の実施体制										事後評価の実施時期								
										平成28年9月								
・森町上下水道課内において実施										公表の方法								
										森町ホームページに掲載								
事後評価																		
1. 交付対象事業の進捗状況 (○：計画期間中に完成 △：計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入) ー：その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等))																		
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考
A-1	下水道	一般	森町	直接	森町	汚水	新設	森処理区管渠整備 (未普及解消)	管渠整備面積 62.1ha	森町	H23	H24	H25	H26	H27	1,178	○	
A-2	下水道	一般	森町	直接	森町	水処理	増設	森町浄化センター増設 (水質保全)	水処理施設増設 (実施設計等) 2/5池→3/5池 (2,060㎡/日→3,090㎡/日)	森町						35	○	
A-3	下水道	一般	森町	直接	森町	汚水	ー	調査・検討	効率的な事業実施等のための計画策定	森町						9	○	
合計																1,222		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考

C 効果促進事業				直接 間接	事業 者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	進捗 状況	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H23	H24	H25	H26	H27			
C-1	下水道	一般	森町	直接	森町	新設	森処理区管渠整備（未普及解消）	管渠整備面積 3.5ha	森町						23	○	
合計															23		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
C-1	基幹事業である管路と接続した枝線整備を一体的に行うことで、整備地域の生活環境の向上を図る。																

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

（参考） 計画の成果目標を同一とする地域自主戦略交付金の交付対象事業

(別添「事業実施計画」参照)

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 下水道の整備により、汚水の排除による生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が図られた。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道処理人口普及率）	最終目標値	21.0%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	22.4%		
	指標②（ ）	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標③（ ）	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					
・ 地域の実情に対応する整備手法、早期に整備可能な低コスト型工法の導入を検討しながら、今後も引き続き良好な水質環境を保持した都市の健全な発達と公衆衛生の確保を図るために事業を推進していく。					

